

ポラセン通信 10月号 -2024-

発行：旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター（令和6年10月発行）



日に日に秋が深まってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、本号では、「山形県酒田市への災害派遣」、「中学生を対象とした福祉教育」、「一般社団法人生命保険協会旭川協会による助成金贈呈」について報告及び紹介いたします。



災害ボランティアセンター応援のため、山形県酒田市に行ってきました

きむら ひろこ
木村 弘子



7月25日からの大雨により、山形県の庄内・最上を中心に河川の氾濫等による災害が発生し、死者3名が出るなど甚大な被害が発生しました。山形県酒田市は、災害ボランティアセンターを設置、旭川市社協からも職員1名を派遣し、8月27日から30日までの4日間、活動を行いました。災害から1か月が経過していましたが、まだまだ手つかずの状態でした。1メートルを超す土砂が家屋の中にあり、家財が埋もれたままになっていました。「一瞬の出来事で、このままこの地域で、この家で暮らしていけるのか…。先祖代々住んでいた家や土地を離れて暮らすのか、まだ判断ができない…」と被災者の方が話してくださったのが印象的でした。住むところも、心のダメージも元通りになるまでは、まだまだ時間がかかると感じました。現地では、まだまだボランティアを募集中です。『酒田市災害ボランティアセンター』の Facebook をご覧ください。

北星中学校の皆様とバリアフリーについて学びました

9月6日に北星中学校2年生を対象とした「バリアフリー&ユニバーサルデザイン」の授業を行いました。屋外ではグループに別れ実際にときわ市民ホール周辺にあるバリアフリーがどこにあるのか探しました。また、講話を通してより良い地域となるよう自分たちができることについて考えていただきました。当センターでは、学校などにおける福祉教育の依頼を随時受け付けています。ぜひお気軽にご相談ください。

生徒の皆様は、ときわ市民ホール周辺にあるバリアフリーを沢山発見していました♪



目録を贈呈されるセラピードッグの海斗(かいと)君♪



一般社団法人生命保険協会旭川協会様からボランティア団体に助成金が贈呈されました

9月10日に一般社団法人生命保険協会旭川協会助成金贈呈式を行い、一般社団法人生命保険協会旭川協会 大山会長から対象団体(全国パーキンソン病友の会北海道支部旭川ブロック様、セラピードッグあさひかわ様、エレキ大正琴さくら会様、新町食堂の会様)に助成金が贈呈されました。贈呈対象となった団体の今後のご発展を祈念します。

使用済み切手を集めて80代男性の作品づくりを応援しませんか？

使用済み切手を材料とした作品づくりを生きがいとしている80代の男性から、地域包括支援センターを通して相談を受けました。使用済み切手がありましたら、センターまで持参または郵送願います。



発行
お問合せ

旭川市社会福祉協議会ボランティアセンター

〒070-0035 旭川市5条通4丁目893-1 旭川市ときわ市民ホール1階

☎ 21-5550 📠 23-0746 ✉ volunteer@asahikawa-shakyo.or.jp

🏠 <https://www.asahikawa-shakyo.or.jp/volunteer/>